

玉岡かおる氏 講演会

「神戸ビジネスのさきがけ兵庫津 海商たちの自治と繁栄」

神戸の歴史は明治元年の開港から、と思われがちですが、実はそれより数百年前から、兵庫津は港町として栄えた長い歴史を有します。とりわけ江戸時代には、難波津と連携して発展し瀬戸内屈指の経済都市として繁栄しました。その兵庫の岸边にずらりと蔵を並べた豪商たち。

今般、『帆神 ～北前船を馳せた男・工楽松右衛門』著者の玉岡かおる氏を講師にお招きし、日本の海運史を革命的に変えた工楽松右衛門を軸に、神戸ビジネスのさきがけを探ります。

■開催日：2022年3月16日(水) 14:00～15:30

■定員：200名 ※先着順（1社2名までのお申込みでお願いします。）

■参加費：無料

■場所：神戸市産業振興センター3階「ハーバーホール」

（中央区東川崎町1-8-4）神戸ハーバーランド内「JR神戸駅」より徒歩5分

■講師：作家 玉岡 かおる 氏

〔講師プロフィール〕

作家。大阪芸術大学教授。大阪市博物館機構理事。レンゴー株式会社社外取締役。

神戸女学院大学卒業。

平成元年、神戸文学賞受賞作『夢食い魚のブルー・グッドバイ』（新潮社）で文壇デビュー、15万部のベストセラーとなる。『天平の女帝 孝謙称徳』（新潮社）、『虹つどうべし 別所長治ご無念御留（おとめ）』（幻冬舎）など年に1冊のペースで作品を送り出し、著書多数。舞台化、TVドラマ化された『お家さん』（新潮社）で第25回織田作之助賞受賞。

行政でも理事等を歴任、'20年'21年と連続で文部科学大臣表彰を受ける。

近著『姫君の賦（ふ） 一千姫流流一』（PHP研究所）は作曲家池辺晋一郎氏によってオペラ化。また観世流シテ方十世片山九郎右衛門氏のために新作能『媽（ま）祖（そ）』を書き下ろし、本年4月、京都観世会館にて上演予定。

最新刊は初の男性主人公を描いた『帆（ほ）神（しん） 北前船を走らせた男』（新潮社）。



■お申込方法

●WEBサイトからは、右記QRコードよりアクセスし、お申込みください。

URL → <https://questant.jp/q/WE0QI4YY>

●FAXからのお申込は、裏面の申込用紙にご記入いただき送信ください。FAX：078-371-3370

■感染予防対策のためマスクの着用、検温（体温37.5度以上の方は入場をお断りさせていただきます）、消毒を実施させていただきます。

新型コロナ感染拡大状況（緊急事態宣言発令等）により、延期させていただくことがあります。

【本件担当】神戸商工会議所 中央支部 TEL：078-367-3838

（〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター6階）



神戸商工会議所 中央支部 行
(FAX : 0 7 8 - 3 7 1 - 3 3 7 0)

3/16 玉岡かおる氏講演会 申込用紙

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
e-mail			
貴名	(ご役職) (氏名) (★携帯電話)		
貴名	(ご役職) (氏名) (★携帯電話)		

※本申込書にご記入頂いた個人情報は、参加者名簿の作成など事業実施運営に利用する他、当商工会議所が実施する商工業振興に関する事業の企画・運営・情報提供に用いることがあります。

【会場アクセス】

会場は、神戸商工会議所中央支部と同じビルの神戸市産業振興センター3階です。
JR「神戸」駅より南東へ、ハーバーランド入口の「プロメナ神戸」の東側のビルです。

